

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	6名			

前回の改善計画
・ご本人、ご家族へ訪問時、モニタリング時などに聞き取りその内容を職員間で共有する。 ・初期支援においてはケアマネが聞き取った情報に限られるが、日々多くの職員が関わる中で情報共有をし支援に活かしていく。
前回の改善計画に対する取組結果
・初期支援での段階では情報が少ないことがあったが、日々の援助で気づいた点を声に出し、その中で改善点などを話し合い支援に活かすことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1名	7名			
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7名	1名		
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2名	6名			
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	2名	5名	1名		

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・初期訪問時にはケアマネと共に訪問し、援助内容(物品や薬関係)を確認、ミーティングやタブレットを通して職員間で情報を共有し日々の援助に繋げることが出来た。 ・ご本人様はもちろん、ご家族からも声を上げやすいような関係作りに努めた。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・初期段階での、本人やご家族の情報が少なく援助を組み立てる中で不明な点や曖昧さが出ることがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・初期の情報収集において、より詳しく知りたい情報を予めまとめてアセスメントに臨む。 ・日々の援助で気づいた点を声に出し、その中で改善点などを話し合う姿勢を継続する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		6名	2名		

前回の改善計画
・改めてケアプランの目標、内容を確認し共有していく。 ・ご本人の意欲・ADLなどの状態に応じて、「～したい」という気持ちを汲み取り、「できる事」を職員間で検討模索し実践していく。
前回の改善計画に対する取組結果
・ケアプランの目標、内容を確認しながら日々の援助を行った。 ・ご本人の意欲・ADLなどの状態に応じて、「～したい」という気持ちを大切に、個別活動や外出行事を行うことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	2名	4名	2名		
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		5名	3名		
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか？		5名	3名		
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		6名	2名		

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・日々の関りの中で、本人様のニーズや好み、興味のあることを知り、それを基に活動に取り組むことが出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ご自宅を中心に過ごされている方や、ADLの違い、興味のある ないなどにより、その方の「～したい」という気持ちを汲み取りが難しいことがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ミーティングの時間を通じて、ご本人の生活の目標を職員間で共有する。生活の意向や目標に変化がないかモニタリング時に確認していく。 ・ADLの違いや意欲や興味を引き出すことが困難な方においても、ご家族や関係者から代弁いただき「できること」を職員間で共有し実践していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

3. 日常生活の支援

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		6名	2名		

前回の改善計画
・ご家族との面談やご本人との関りを通じて、以前の暮らしについて情報を得て少しずつ情報を積み上げていく。 ・声にならない声をミーティング時や日々の情報交換を通じて職員間で共有していく。様々な可能性や手段を提案し、答えを見つけていく。
前回の改善計画に対する取組結果
・限られた援助の中で、何が必要でどのように対応するべきなのか等の情報を収集することに困難を感じることがあった。 ・ミーティング時に気付いた点について話し合いをするが、答えがハッキリしない場面があったり、あまりミーティングが機能出来ていないのではと感じる場面があった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		1名	5名	2名	
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4名	4名			
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		6名	2名		
④ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	5名	3名			
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		5名	3名		

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングや、ミーティング以外でも変化や気づきに対して声に出し情報を共有し支援に繋げることが出来た。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・体調や気持ちの変化が見られた際に小規模の強みを活かした対応が全体的に消極的であったと感じる。 ・体調や環境の変化に応じた援助内容の変更や環境整備がすぐに行えないことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者の以前の暮らしを聞き取れるアセスメントシートを作成する。モニタリング時にシートに対して聞き取りを行い以前の暮らしを知る機会にしていく。 ・体調や環境の変化に対して、ご本人、ご家族の思いや希望を職員間で共有するとともに、根拠に基づいた対応を行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		2名	4名	1名	

前回の改善計画
・ご利用者の地域における社会資源・地域資源についてマップ等にまとめて地域について把握する。活用方法についても共有していく。運営推進会議での情報も活かしていく。 ・人間関係など把握に困難な情報もあるが、馴染みの場所や町内における活動についてなど聞き取り、関係についての情報を深めていく。
前回の改善計画に対する取組結果
・地域との繋がりは大切にと心掛けていたが、地域資源や町内との関りなどの把握が難しく感じた。 ・ご利用前からの地域資源とのつながりを面談時に聞き取り、ご利用後も関りが継続できるよう働きかけた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		3名	4名	1名	
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか？	1名	2名	3名	2名	
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2名	4名		
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2名	4名	2名	

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・訪問先で地域との関わりや情報を得たり、民生委員の方と直接話す機会があり地域交流について把握出来る場面もあった。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・全ての利用者様が地域交流をされているわけではない為、限られた情報の中での収集は難しく感じる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・今まで培われてきた地域との関係が継続できるよう、ケアプランに反映するとともに働きかけをしていく。 ・面談や日々の支援から地域との関係について聞いた情報を職員間で共有し、参加や関係継続の橋渡しをしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

5. 多機能性のある柔軟な支援

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		5名	2名	1名	

前回の改善計画
・ミーティング等で社会資源について学ぶ機会を持つ。活用の方法、知識を身に着けケアに活かしていく。 ・社会資源、地域資源の活用をケアプランにも反映させる。
前回の改善計画に対する取組結果
・ミーティング等で社会資源について学ぶ機会を作れなかった。 ・社会支援や地域資源とのつながりのある方はケアプランに反映できたが、把握できていない方もおられる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4名	4名		
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1名	6名	1名		
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか？	4名	4名			
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2名	6名			

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員1人1人が利用者様の変化に気づき、本人に合った援助を提供することが出来た。 ・昼礼や、ミーティング時に情報を共有し合い支援する出来た。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の見守り等、具体的支援がよく理解出来ていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・一人暮らしの方など、地域での見守り、連絡体制についてまとめ職員間で周知する。 ・地域資源や社会資源について学ぶ機会がなかったため、勉強会のスケジュールに組み込み確実に実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

6. 連携・協働

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		7名	1名		

前回の改善計画
・地域・町内の活動やイベント情報をご家族やコミセンを通して情報収集に努める。 ・引き続き青葉台コミセンや深才コミセンの文化祭など地域のイベントに参加していく。 ・登録者以外の方々にも小規模深沢を知っていただく方法を検討する。(まちのね等の地域啓発の場を通じて情報発信する)
前回の改善計画に対する取組結果
・地域活動の情報等少なく、またこちら側からの発信も消極的に感じた。 ・昨年度同様に青葉台コミセンや深才コミセンの文化祭など地域のイベントに参加することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		2名	2名	3名	
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			3名	4名	
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		5名	1名	2名	
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				8名	

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域イベントへの参加は出来る範囲で行えている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所全体に新たな情報収集や、地域啓発活動に消極的であった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・昨年度同様に青葉台コミセンや深才コミセンの文化祭など地域のイベントに参加する。 ・運営推進会議を活用して、地域の情報収集の機会にする。 ・地域の介護教室の場を活用して、事業所のPRを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

7. 運営

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		4名	3名	1名	

前回の改善計画
・運営推進会議にて、地域の方々からのご意見を共有し運営に活かしていく。 ・広報誌にて地域との関りや活動内容を発信していく。センターに来られた方にお渡しする。
前回の改善計画に対する取組結果
・運営推進会議での、地域の方からの運営に関わるご意見や指摘が共有出来ていない部分があった。 ・広報誌についてはどこに向けて発信するのかが曖昧になり実現できなかった。 ・センターには地域の訪問者がほとんどない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができますか?		6名	2名		
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1名	6名		1名	
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5名	2名	1名	
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか?		2名	5名	1名	

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者、ご家族からのご意見や苦情があった際は、職員間で共有し反映することが出来た。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関りがほとんどないため、積極的な取り組みは難しく感じる。 ・地域と共同で行う取り組みの参加ができていなかった。参加できる取り組みについて知る必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・広報誌をどこに向けて発信するか明確にした上で、発信先にあった内容の広報誌を作成する。 ・アネックス関原のテラスの参加を継続していく。関原地域の取り組みに参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	1名	4名	3名		

前回の改善計画
・職員個々の「学びたいこと」「資格取得目標」などを把握し、外部研修にも参加していく。 ・内部研修の充実を図り、職員個々の知識、スキルアップに努める。
前回の改善計画に対する取組結果
・研修に参加した際は、ミーティング等で伝達、振り返りを行い周知することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?		5名	2名	1名	
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	1名		4名	3名	
③ 地域連絡会に参加していますか?			2名	6名	
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか?		6名		2名	

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・事業所として必要な研修、勉強会は行っていた。 ・参加人数が限られた研修においては、伝達研修を行い周知に努めた。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・外部研修の案内があるが、自発的な参加はなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・職員個々の研修目標「学びたいこと」をしっかりと立てた上で、年間スケジュールにおいて個々に担当し中心となって行える機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月上旬

9. 人権・プライバシー

メンバー 小規模深沢 職員8名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？		8名			

前回の改善計画
・様々な場面で、個人情報の保護、プライバシーの配慮を心がける。個人情報保護、プライバシー保護について学び、職員間でも指摘し合える関係作りに努める。 ・成年後見制度について学ぶ機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組結果
・個人情報の保護、プライバシーの配慮を心がけ日々の業務に取り組むことが出来た。 ・成年後見制度について学ぶ機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	8名				
② 虐待は行われていない	7名		1名		
③ プライバシーが守られている	1名	7名			
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	2名	2名	1名	2名	
④ 適正な個人情報の管理ができている	1名	6名	1名		

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・虐待や、身体拘束は行われていない。 ・入浴面、排泄面でのプライバシーの配慮の心掛けて援助を行った。 ・ファイル内、タブレット内のプライバシー保護、整理が出来ている。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ご利用者に聞こえる距離での情報のやりとりがある。ご利用者に影響のない場所や時間を選び情報交換が必要。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・成年後見制度について学ぶ機会を設ける。 ・施設内や訪問先におけるの接遇・マナー、個人情報の取り扱いについて勉強会を行う。